

第6回

子ども読書活動に関するシンポジウム

テーマ：子どもの読書活動推進を支える活動の現状と可能性について

開催にあたって・・・

第5次「子供の読書活動の推進に関する基本的な計画」の公表を受け、読書推進団体の関係者や子ども読書推進に関する実践者がシンポジウムに登壇し、現在の活動状況や子どもの読書活動推進を支える諸活動についてテーマごとに討議いたします。また、講師の柳田邦男氏にシンポジウムを総括した話や子どもの読書活動を俯瞰的に捉えた講演をしていただきます。必ず、今後のご自身の絵本や読書に関わる活動の参考となるはずで、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

絵本図書館ネットワーク 代表 中島 進

令和6年
期日 12月15日(日) 13:00~17:00 東京国際フォーラム会議室棟G610
 (OPEN12:30) 〒100-0005 東京都千代田区丸の内3-5-1 JR線有楽町駅より徒歩1分

募集人数 定員100名(来場50名、オンライン50名) **参加費無料**
 対象 高校生以上(子ども同伴可) **事前申込必要**(空きがあれば当日受付有)

申込方法 ホームページの申込フォーム入力 <https://ehon-lib.net>
 *下のQRコードをご利用ください
 *延期・中止の場合は申込時に登録したメールアドレスに連絡いたします



【講師プロフィール】
 栃木県生まれ。NHK記者を経てノンフィクション作家となる。現代社会における「生と死」をテーマに、戦争、災害、事故、病気などの問題を現場重視の視点で掘り下げ、ドキュメンタリーな作品や評論を60年以上にわたり書き続けている。最近、絵本が子どもにも大人にも心の成長・成熟に深い影響を与えることに注目し、「絵本は人生に3度」のキャッチフレーズを掲げて、全国各地で絵本の普及活動に力を入れている。著書多数。絵本をテーマにした著書として、『人生の1冊の絵本』(岩波新書)、『みんな、絵本から』(講談社)、『大人が絵本に涙する時』(平凡社)等がある。また、『だいじょうぶだよ、ソウさん』(文溪堂)、『エリカ奇跡のいのち』(講談社)等、外国絵本の訳も多く手掛ける。

プログラム

①開会行事	13:00~13:05
②シンポジウム	13:10~14:40
テーマ：子どもの読書活動推進を支える活動の現状と可能性について コーディネーター：専修大学文学部 教授 野口 武悟さん シンポジスト：全国学校図書館協議会 顧問 設楽 敬一さん 敬愛短期大学 生田 美秋さん 三郷市読書活動アドバイザー 福田 孝子さん 城西国際大学メディア学部 准教授 中尾 玲一さん 絵本読み聞かせ講師 上甲 知子さん	
③講演	15:00~16:20
講師：柳田 邦男さん(ノンフィクション作家) 演題：こどものこころの解放、こころの発達	
④閉会行事	16:20~16:30
⑤情報交流会	16:30~17:00



【来場】



【オンライン】

主催：絵本図書館ネットワーク

後援：東京都教育委員会

公益社団法人日本図書館協会 公益社団法人全国学校図書館協議会 公益社団法人読書推進運動協議会 一般社団法人日本子どもの本研究会

◆子どもゆめ基金への報告のため、参加者の様子を写真撮影することをご了承ください
 ◆お申込いただいた方でも、当日37℃以上の発熱および風邪症状のある方は、参加をご遠慮ください

問合せ 絵本図書館ネットワーク事務局 E-mail ; info@ehon-lib.net
 〒849-2303 佐賀県武雄市山内町三間坂甲13188番地40 ☎ 050-3557-9601